

株式会社 協和 KYOWA Company Profile

社長挨拶／経営理念



社長挨拶

株式会社協和の社名は、お取引様との協力や協調、お客様との調和を図り、相互に発展していくことを願ってつけられました。創業時から大切にしている協和の仕事のスタイルは「知恵の協業」です。オープンに活発な議論で、知恵を出し合い、お客様にとって良い商品とサービスを提供することで、お客様のいきいきとした笑顔のある毎日を応援し、より健康でよりキレイになれる夢を実現することが使命だと考えております。

時代は、第4次産業革命に突入し、さらに変化スピードが早く、答えが無い時代になってまいりました。時流にあう会社として、お客様、パートナー企業様、そして従業員が幸せな関係であり続ける為に！常に「感謝」の気持ちを持ち、お客様に何をして差し上げられるのかを考え抜き行動するプロフェッショナルなチームを目指すとともに、絶えざる変化・失敗を恐れないチャレンジを愚直におこなってまいります。

代表取締役 堀内泰司

コーポレートメッセージ

いきいき笑顔のある毎日、応援します。

経営理念

- 健康、美、環境、おいしさを切り口として、商品を発掘し、商品化し流通させることにより生活者と生産者に貢献します。
- 信頼と相互理解をもとに、協業によるネットワークを拡げ、全員参加の開かれた経営を行います。
- 過去にとらわれず、よく議論をし、知恵を出し合い、常に改革し、スピード対応のできる創造型の少数精鋭組織に徹します。
- 持てる力を業務を通じて最大限に投入し、自分を成長させ豊かな個人の人生を実現できる企業になります。

基本4原則

風土：自ら考えお客様の立場で議論し、チャレンジングに失敗を恐れず、自ら行動します。

価値1：他社のやらないこと、他社のできないことをやります。

価値2：持続可能を大切な価値観として、健康・美・環境・おいしさを考えます。

経営スタイル：持たざる経営で家族的な全員経営を推進します。

ミッション(目指す姿)

I. 協和は何の為に

自立し自分の価値観を持ち、ポジティブに生きているミドルエイジのお客様のお役に立つ

II. 協和はどんな会社で

日本一明るくワイワイガヤガヤお客様の立場で議論する会社

III. 協和は何を実現するのか

お客様のより健康で、よりキレイになれる夢を実現する

企業情報

社名	株式会社 協和
本社所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-22-2 新宿サンエービル 9F TEL: 03-5326-8001 (代表) FAX: 03-5326-8002 (代表)
代表者	代表取締役 堀内 泰司
創業	昭和 35 年 2 月
資本金	1,000 万円
従業員数	97名 (平成30年1月現在)
決算期	1月末日 (年 1 回)
年商	189億円 (平成30年1月期)
役員	代表取締役 堀内 泰司 取締役 堀内 達生
取引銀行	三井住友銀行練馬支店 みずほ銀行高円寺支店 三菱東京 UFJ 銀行池袋支店
運営サイト	協和ホームページ http://www.kyowa-group.co.jp/ フラコラドットコム http://www.fracora.com/

株式会社 協和 KYOWA Company Profile

沿革

株式会社協和は協和薬品株式会社として昭和 35 年に設立され、以来 “お客様の健康第一” をモットーに、食分野を中心として事業を展開してまいりました。社名は、お取引様との協力や協調、お客様との調和を図り、相互に発展していくことを願ってつけられたものです。

協和が創業時から変わらずに従業員へ提唱しているのは、“知恵の協業” です。

社内外を問わずオープンに活発な議論を交わし、知恵を出し合ってお客様により良い商品とサービスをご提供することが、私たちの使命だと考えています。

昭和 35 年 2 月	協和薬品株式会社として東京都豊島区南長崎に設立 薬局・薬店に健康補助食品の営業活動を開始
昭和 41 年	紡績・電機・製鉄・自動車メーカーなどに健康食品、 健康飲料の斡旋販売を開始
昭和 44 年	酒飯店への健康飲料、健康食品、日用品の販売開始
昭和 47 年	医療機関向けに健康食品、健康飲料の斡旋販売を開始
昭和 50 年 8 月	東京都練馬区豊玉中 1-13-7 に本社社屋を開設
昭和 60 年～ 61 年	農産事業を本格的に開始するため、株式会社ニチナン 東光商事株式会社、株式会社協和フーズを傘下に入れる。 以後、随時農産事業拠点を開業。
昭和 60 年 11 月	株式会社泰洋産業を合併し、通信販売事業を開始
平成元年 8 月	郵政省より委託を受け、簡易保険契約者への産地直送品サービス代行業務を開始 兵庫県西宮市に「大阪営業所」を開設
平成 9 年 11 月	協和薬品グループの農産事業部門を株式会社ケーアイ・フレッシュアクセスに移管 協和薬品株式会社の健康食品部門及び産地直送品販売部門を「株式会社協和」として分離
平成 10 年 5 月	本社を東京都練馬区豊玉北 2-21-11 に移転
平成 16 年 9 月	フラコラ 500 を通信販売にて開始
平成 18 年 2 月	調剤薬局への健康食品の販売開始
平成 19 年 2 月	フラコラ 500 の店舗販売事業への参入（ドラッグストア、大手量販店への営業活動を開始）
平成 19 年 5 月	東京都新宿区西新宿 1-22-2 に本社移転
平成 20 年 3 月	「大阪営業所」を大阪市淀川区西中島 6-7-8 に移転 （現在、西日本オフィスに改称）
平成 21 年	フラコラ 500 がコラーゲンドリンク国内売上 No1 を獲得
平成 21 年 12 月	一般社団法人日本ウオーキング協会との業務提携を開始
平成 22 年 4 月	JISQ 15001:2006（プライバシーマーク）新規取得
平成 22 年 12 月	フラコラプラセンタつづ 5000 を通信販売にて販売開始
平成 23 年	フラコラプラセンタつづ 5000 をはじめ、プラセンタシリーズ商品が※プラセンタ売上 No.1 を獲得。

※注目成分・訴求効能市場 2012 2011 年メーカーシェア実績（株）富士経済



平成24年7月	フラコラプラセンタエキストラクトを通信販売にて開始
平成25年	フラコラEXが4年連続モンドセレクションダイエット食品と健康食品部門で最高金賞を受賞
平成26年11月	フラコラプラセンタエキストラクトのイメージキャラクターとして女優山口智子さんを起用
平成26年	フラコラプラセンタつづ5000がモンドセレクションダイエット食品と健康食品部門金賞/ インターナショナル・ハイクオリティー・トロフィー(※)を受賞

※3年連続して最高金賞または金賞などの好成績を達成した製品に与えられるものです。

フラコラプラセンタつづ5000がプラセンタ商品売上NO1を獲得。

※H・Bフーズマーケティング便覧2014 NO2 2012年商品実績 (株)富士総研

株式会社 協和 KYOWA Company Profile

事業内容

健康食品事業

「フラコラ」をはじめとした食品は、医薬品製造の国際基準「GMP(Good Manufacturing Practice)」を取得している工場などで生産、厳しい品質管理体制のもとつくられた製品をお届けしています。健康食品を通じ、いつまでも健康で美しくありたいと願う方々を内側からサポートします。

fracora

ポジティブな人生を送りたいすべての方々に贈るエイジングケアブランド「フラコラ」。2004年に誕生して以来、さまざまなビューティーヘルスケア商品を通じて、美と健康を得られる“感動”と、若々しさへの“自信”をお届けしています。

インナーケア

内側から美しく！
自分史上最高のキレイを
応援します。



ベーシックケア

外側からも美しく！
明日のキレイを叶え
ましょう。



「健康」「おいしさ」「産地」を大切に、素材と栄養素に徹底してこだわった協和の自然王国シリーズ。一家団楽のひと時に欠かせない食の提供を心掛けております。素材の風味や栄養素をそのまま生かした商品は、お子様からご年配までどなたでも安心してお召し上がりいただけます。

株式会社 協和 KYOWA Company Profile

CSR・環境への取り組み

協和は企業市民として、社会や環境問題に対してさまざまなかたちの支援活動を行っています。

■ 寄付・支援

2011年	3月……日本赤十字社(東日本大震災義援金)	2012年	10月……NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク(賛助会員)
	4月……日本赤十字社(東日本大震災義援金)		12月……日本赤十字社(NHK 海外たすけあい義援金)
	11月……日本ユニセフ協会(ソマリア干ばつ緊急募金)	2013年	7月……NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク(賛助会員)
	12月……日本赤十字社(NHK 海外たすけあい義援金)		12月……日本赤十字社(NHK 海外たすけあい義援金)
2012年	1月……さくらプロジェクト3.11(寄付金)	2014年	7月……NPO法人郡山ベップ子育てネットワーク(賛助会員)
	2月……復興音楽祭「東日本大震災復興支援(協賛金)」		12月……日本赤十字社(NHK 海外たすけあい義援金)
	2月……3.11メモリアル「きずな」ウォーク&ランTOKYO(協賛金)	2015年	6月……日本ユニセフ協会(ネパール大地震義援金)
	3月……日本ユニセフ協会(物資支援)		9月……日本ユニセフ協会(ネパール大地震義援金…第2回目)

■ 平成27年度 東京都スポーツ推進企業に認定されました

社員のスポーツ活動を推進する取り組みや、スポーツ分野における社会貢献活動を実施している企業等を、東京都が認定する制度です。

この度、平成27年度の認定企業として、協和が選ばれました。

認定内容

全員参加の始業時スロトレエクササイズ
毎朝15分間のスロートレーニングエクササイズ
(フェイスストレッチを含む)を実施しています。



■ (社) 日本ウォーキング協会への賛助活動

年齢や性別を問わず気軽に始められる運動として人気のウォーキングは、健康維持の目的に加え、低エネルギー社会への回帰や環境保護といった面においても、今後社会的な重要性が増す

ものと考えられています。協和は、一般社団法人日本ウォーキング協会の提唱する上記主旨に賛同し、平成22年(2010年)より、協会の活動を全面的にサポートしています。

■ 井上井月顕彰会との文化芸術活動

協和の創業者である故堀内功(享年94歳)は、出身地である信州伊那の地(現長野県伊那市)で幕末に活躍した漂泊の俳人「井上井月」に思いを馳せ、一般社団法人井上井月顕彰会を設

立し、井月と伊那の地域の文化振興に貢献してまいりました。協和はこの精神を受け継ぎ、文化活動の一環として「井上井月顕彰会」を引き続き応援してまいります。

■ 環境に配慮した製品づくり

環境負荷を減らすガラスびん

ガラスは品質の劣化が少ないのでリサイクルに適しており、容器としてガラスびんを使うことは限りある天然資源の節約につながります。



梱包資材の簡素化

商品発送時の梱包資材を簡素化するよう努めています。また、段ボールはリサイクル品を使用するなど、環境に配慮した取り組みを進めています。



剥がしやすいシュリンクラベル

飲用後のびんとラベルを分別しやすくするために、剥がしやすい「シュリンクラベル」を採用。ペットボトル飲料のように簡単にラベルを剥がすことができます。



株式会社 協和 KYOWA Company Profile

お客様とともに

お客様の身近な存在として

通信販売が主要ビジネスの当社において、お客様と直接のコミュニケーションをとる機会は非常に限られていました。そこで協和は 2010 年よりお客様とお会いする機会を増やし、専門家をお招きしての体験会や当社従業員によるセミナーなど、美容と健康に関するさまざまなイベントを開催しています。お客様により身近に感じていただけるよう、face to face のお付き合いを心がけております。



お客様参加型の PR 活動

フラコラの会報誌・ポスター・チラシなどに登場しているモデルは、すべてフラコラのご愛用者様。協和ではフラコラでキレイを手に入れた方々を“フラコラ美人”として、商品の PR 活動へご参加いただいております。このような取り組みが可能なのも、すべて商品の効果を実感していただけたからこそだと考えます。今後さらに多くの“フラコラ美人”を輩出できるよう、ますますブランドの魅力を高めてまいります。

